

# 男性用BBクリームは令和ビジネスマンの常識？！ バチェラー2人が成功するためのセルフプロデュース術を紹介

4月16日(火)、東京六本木で開催された起業を目指す若手ビジネスマンに向けたイベント「起業家のセルフプロデュース術」(主催:テレビ東京、日経BP総研/協賛:資生堂ジャパン)に、アマゾンプライムの人気番組「バチェラー・ジャパン」に出演して一躍注目を集めたClas 代表取締役の久保裕丈氏、元サイバーエージェントの小柳津林太郎氏が出演、自己管理術、セルフプロデュース術を披露した。



(左から)小柳津林太郎氏・堀一臣氏・久保裕丈氏・越川慎司氏

このイベントはビジネスマンの「セルフプロデュース」をテーマに、必要なスキルから相手に好印象を与える身だしなみのポイントまで解説したもの。

最初に、元日本マイクロソフトの業務執行役員で現在は28社16万人のクライアントを抱えるコンサル経営者・クロスリバー代表取締役越川慎司氏が登壇。ベストセラー『働きアリからの脱出』の著者としても知られる越川氏は「未来の選択肢を広げる自分の価値の高め方」と題して、起業して成功する人材に求められる、気構え、行動・能力、スキルの身に付け方を解説した。

続くトークセッション「仕事も人生も印象次第、プロデュース次第?!」では、起業家として活躍している久保裕丈氏、小柳津林太郎氏が登壇、自身の経験に基づいて、日頃から実践している自己管理やセルフプロデュース術を紹介した。

久保氏は「自分らしさを大事にしたい。そのためにはいろいろなことを試して、自分に合うスタイルやメソッドを見つけるのがいい。まず行動すること」と語り、小柳津氏は「スキンケアは重要なポイント。疲れて見える人より、健康的な印象の人と一緒に仕事をしたいと思う人は多いはず」とビジネスにおけるプロデュース力の重要性を強調。ボディメンテからスキンケアまでこだわり抜いたライフスタイルを披露した。

イベントの最後には「肌で第一印象は作れる」と題した実践プログラムを実施。資生堂ジャパンの堀一臣氏がビジネスにおける見た目の重要度とビジネスの武器となる肌の作り方を解説した後、来場者全員が資生堂unoの男性用BBクリーム「unoフェイスカラークリエーター」を使って、相手に好印象を与える肌の作り方を体験。「今まで肌のことに興味なかったけれど、今日の体験でスキンケアの大切さを実感しました」、「手軽にできるので、習慣にしたい」、「BBクリームを塗ってみて違いを実感したので、これからはビジネスのために肌に気を付けたい」、「ファンデーションで化粧だと抵抗があるが、BBクリームなら日常で抵抗なく使える」と口々に語り、スキンケアに対する意識を新たにしていた。起業家のリアルなセルフプロデュース術を学び、参加した若手ビジネスマンにとって大きな刺激となる時間となった。



ビジネスにおけるスキルを磨いて  
自分の価値を高める  
**起業家のセルフプロデュース術**

開催日: 4月16日(火)  
会場: ベルサール六本木グランド  
コンファレンスセンター  
主催: テレビ東京、日経BP総研  
協賛: 資生堂ジャパン

来場者はunoフェイスカラークリエーター(右)を使用して肌の作り方を体験した

本件に関する報道関係者からのお問合せ先: 株式会社キョードーメディアス ☎03-3407-8105  
雲林院(うんりいん) unriin@kyodotokyo.com 佐藤 medias1@kyodotokyo.com